



## 新しい年を迎えて

あけましておめでとうございます。よい新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

昨年のおやじ日本の創立 10 周年記念全国大会では、小学生から大学生までの 10 人にご登壇いただき、子どもたちが一人前の社会人になるうえで何が必要か、学校や親は子どもたちの要望に応じているのかなど率直な意見交換をしました。初めての試みでどうなることか心配だったのですが、ご登壇した皆さんが素晴らしくて、いろいろな角度から教訓が得られました。また、広島、豊橋、山形、世田谷の皆さんからの活動報告もとても立派で、こんな方々と親しくしていただいていることを誇らしく思いました。いつもは辛口の会員から、今日の大会はこれまでで最高でしたよと声をかけていただき、ほっとしました。



認定 NPO 法人おやじ日本  
理事長 竹花 豊

その大会で、東日本大震災で被害にあった松などをもとに作られたバイオリンを演奏していただきました。おやじ日本はこの大災害に対して特段のことをやってこなかったのですが、この震災を忘れまいという思いでお願いしました。今年の 3 月 11 日は震災が起きて 3 年になります。当時、中学生が多くの人命を救う働きをしたことが伝えられていますが、これに学び、今年は「助けられる人から助ける人に」という合言葉で、学校を手掛かりに、大人も加わって、防災の勉強をする手助けをしていきます。当法人には、防災士の資格を持った会員が複数おりますので、彼らを中心に頑張ってみるかと思っています。もちろん未来教室や 83 運動、iS 運動もこれまで以上に取り組みます。皆様のこれまで以上のご支援ご協力をお願い申し上げます。

## おやじ日本防災教室始動 ～「助けられる人から助ける人に」～

東日本大震災は平日の日中に起こりましたが、大人が勤めに出ていたため、子どもたち、特に中学生が災害への対応に大きな力を発揮しました。これまでの学校教育の場においては、子どもは守られる立場であり、自らの身を守るという視点で防災教育がなされていた傾向があったのではないのでしょうか。しかし東日本大震災の経験を踏まえれば、子どもたちには地域を守る能力があることは明白で、これを日頃から高めておくことが、これからの高齢化社会において必要です。子どもたちが、災害を予測して災害に立ち向かっていく力を備えることは、地域防災のみならず、これからの社会を担っていくうえでも大きな力になるはずです。またこのことを親が認識することも重要です。

東日本大震災から2年半が経過し、震災の記憶が風化しつつある今、おやじ日本は親子の防災力を高めるための活動に取り組みます。

### おやじ日本の取り組み

- ① 被災地での子どもたちや先生方からの聴き取りや資料の提供依頼、ホームページ検索等既存資料の収集などを行って、東日本大震災時の子どもたちの活動を冊子等にとりまとめます。
- ② 小・中学校のPTAが実施する家庭教育学級や総合学習などに、おやじ日本会員の防災士を講師として派遣して、防犯地域安全マップ作成時に地域事情に合わせた防災マップの作成や、ジュニア防災士受験につながる運動などを支援します。
- ③ 子どもたちから防災ポスターや標語を募集する予定です。



防災教室担当: 寺澤恵太郎(リーダー)  
深川猛 楠本岳志 濱口和久

### 教育現場から…

#### 中学生が救世主

元東京都中学校長会会長

牛島正廣

「おかげさまで、島の生徒達や教職員は皆、無事です。」去る3・11の大地震の後、ようやく通じた電話で、長期間交流してきた宮城県の「気仙沼大島中学校」の校長先生が発された最初の言葉である。続けて当時の大変さを語られる中で、「中学生が島の救世主です。」と述べられた。その意味は、被災当日、兄弟のいる生徒は、すぐさま小学校に走り、弟・妹や弟の不安を押さえ、ずっと面倒を見てきた。一番驚いたことは、すべての中学生が誰から指示されたわけでもなく「自分達、中学生が動かなくては。」という強い気持ちで先頭に立って活動し始めたことです。」と語られた。後で生徒たちが言ったことは、「余震が続く中での恐怖は続いたが、大人が戻ってくるまでは、自分達中学生が頑張らなくては。」と気持ちを奮い立たせ、自然にみんなが前を見て進む覚悟を決めたとのことであった。

さて今後、日本のどこでも大地震が予想される。各学校では定期的に避難訓練や防災訓練を実施している。その実態の多くは学校毎の実施であり、大まかな被災想定の中で「自助」をめざす訓練が多い。しかし、教職員・生徒たちは、「学校が防災の拠点になる」という認識と、「公助 共助」が求められ、地域の人に頼られる存在になるし、中学生は大きな働き手になる。従って教職員は、誰もが防災に対する知識を持ち、社会的な使命を負って行動しなくてはならない。

# 風はいつも吹いている ～おやじの汗に乾杯！～

全国各地のおやじの会が活動の輪を着実に一歩ずつ広げています。「おやじにやれることは一杯ある。やるべきことも一杯ある。やろうと思えば微力ながらおやじでもできる！」(おやじ日本理事 渡辺嘉郎) 全国のおやじにエールを！

## おやじ日本山形

おやじ日本山形代表・おやじ日本理事 和田英光

平成25年11月30日(土)、「第二回おやじ日本山形大会」が山形市のヒルズサンピア山形を会場に開催されました。遠くに朝日連峰、月山、そして樹氷で有名な蔵王の山々が見事に冠雪した姿を望む好天の山形市、240名の方々が出席し熱い大会となりました。(「おやじ日本」からは竹花理事長、伊東、納富副理事長をはじめ8名が参加されました) 詩人でシンガーソングライターの丹波恵子さんによるオープニング曲「勇気を持って」でスタート、第一部では竹花理事長による『未来ある子供たちのために』と言うテーマの基調講演、引き続き第二部では『子供たちをリードするための役割と関わりについて(学校・家庭・PTA・地域)』のテーマで5人のパネラーと、小山常務理事をアドバイザーとした活発なパネルディスカッションが展開されました。会場には会員、PTAや学校関係者に加え、先の選抜高校野球に東北絆枠で出場した県立山形中央高校野球部の生徒諸君をご招待、会場の生徒諸君とのやり取りもあって有意義かつ中身の濃い大会となりました。嬉しかったことは「おやじ日本山形」が外部活動として力を入れている「学校へ出かけようプロジェクト」実施先の皆さんや、学校長を初めとする先生達の参加もあったこと。参加して良かったと言う励ましの声や、生徒諸君全員からの感動の感想文、これからの活動にも大いなる勇気を頂きました。そして何時ものように「おやじ日本山形」のスローガンの唱和で締めとなりました。



←開会で、おやじ日本山形のスローガンを唱和する富田浩志正会員

基調講演は→竹花豊理事長

↑開会の挨拶をする和田代表

左からコーディネーター 竹花 豊  
アドバイザー 小山洋子

パネリスト 江口照芳氏 小川秀人氏  
高橋裕美氏 武田岳彦氏 庄司秀幸氏

↑詩人・シンガーソングライター 丹波恵子さんとともに

## 豊橋おやじネットワーク

栄おやじの会代表・おやじ日本理事 渡辺嘉郎

### “宇宙戦艦「ふいなさ」発進！”

11月3日日曜日豊橋市郊外にある少年自然の家で行いました。豊橋の小中学校すべてに募集をかけ、13の小中学校から親子合わせて200人が参加、おやじ対子どもの戦闘を行いました。午前中にビニール袋で戦闘服を作り、午後対戦。昼食は各おやじの会自慢のおやじ料理:石窯で焼くピザ、カルボナーラ、焼そば、いなり寿司、唐揚げ、杏仁豆腐、メレンゲケーキ、その場で焼くバウムクーヘンと本格的で味も好評でした。今年の対戦はBB弾の射的、パチンコ、輪投げ、玉入れを行い親子で汗を流しました。

6回目となるこのイベントは、毎年11月3日の文化の日に行っています。今までは水鉄砲での対戦や各自がつくった連ダコをすべて繋げて遠州灘で揚げたり(ものすごい達成感)、地引き網を行ったりと、野外で親子共に汗を流し、学校でやれない少し危険な遊びを体験し絆を深める事が狙いです。

### 「大逃走中 in のんほいパーク」

テレビでおなじみの逃走中をもじり豊橋総合動植物園で12月22日日曜日に開催します。約200人の子どもたちをおやじ扮するハンターが追いつめます。ハンターに捕まるとメダルが没収され、メダルがなくなるとゲームオーバー、ヒトの檻(実際にある)に収監されます。動物にちなんだミッションを子どもたちがクリアするとメダルがもらえ、メダルの数だけブラックサンダーがもらえる。最後まで逃げ切りブラックサンダーを大量に手に入れられるか？

おやじの会が企画し、豊橋総合動植物園の協力により実現予定です。小規模の同イベントは多”米おやじの会が2回行っており、今回は規模を大きくして豊橋のおやじの会が連携して行います。閑散期の動物園の活性化にも一役買える可能性があります。「ふいなさ」のイベントは、南部南陽ブロックおやじの会(福岡おやじの会(ふ)、磯辺おやじの会(い)、中野おやじの会(な)、栄おやじの会(さ)、南部中おやじの会)が企画し毎年行っていますが、今回の「大逃走中」では多米おやじの会と鷹丘おやじの会が中心に動き南部南陽ブロックおやじがサポートします。念願であったおやじの会の連携が実現しつつあります。是非成功させて、次に繋げていきたいと考えています。

「おやじ日本広島」では、会員の所有する里山((有)平田観光農園の森)の手入れを通して、自然に関わることの大切さを知り、親子の絆を深める活動を続けております。

昨年は、雑木の伐採や下草刈り、遊歩道の整備に加えて、休憩所(銘々「りんご庵」)を作成しました。そして今年も、子どもたちにもっと里山に親しんでもらうために、ツリーハウスを3棟完成させ、去る11月10日(土)にその落成イベントを開催しました。当日は、県内の親子連れ約100人以上が参加し、ツリーハウスの仕上げや周囲の整備などに汗を流しました。

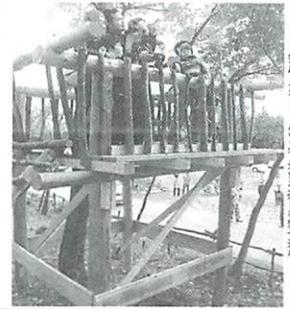
ツリーハウスは、やはり会員である建築会社の社長が、忙しい仕事の合間を縫って毎週のように現場に通い、他の会員の協力を得ながら造り上げてきました。長年建築に携わってきた会員も、ツリーハウスの建造は初めての事なので、既設のツリーハウスを見て回ったり、安全でかつ楽しいツリーハウスにするために設計を何度も見直したり、着工に至るまで苦労の連続だったようです。そして実際に施工する段になると、自然の木をそのまま使い、できるだけ自然に近い形の造形にするため、更なる様々な困難に立ち向かわなければなりません。しかし、苦労の甲斐があって、完成した3棟のツリーハウスは、木々の間を歩くのとはひと味もふた味も違う、自然の楽しさ、美しさを満喫させてくれる見事な出来映えとなりました。

ツリーハウスに登った子どもたちはもちろんのこと、大人たちも皆一様に「おうっ！」と声を上げて感動し、眼下に森を見下ろしながら、しばし森の王様気分を味わいました。



### 親子遊び場 里山ハウス

三次で広島のグループ製作



仕上げに100人絆深める

子どもの健康と遊び場づくりを目的として、広島市西区の市立平田「おやじ日本広島」が、三次市と由緒の里山観光農園「りんご庵」を完成させ、里山の手入れを通して親子の絆を深めるが狙い。親子の遊び場に活用しよう。 (野並 寛)

ツリーハウスは山の立ち木を柱利用、木の彫刻で丸太や銅線やステンレスを高さや木の位置に新たな間伐材を広島市を囲む親子連れ約100人が仕上げた。

完成したツリーハウスは、約20mの高さで、約20mの幅を設けて完成させた。家賃4人で参加した会社員大谷さん(30)は、仕事で子どもを育てていないが、今日は交わりが楽しかったと話していた。

中国新聞 平成 25 年 11 月 12 日

### 世田谷区立桜小学校おやじの会

桜小学校おやじの会元会長・おやじ日本理事 寺澤恵太郎

世田谷区立桜小学校おやじの会は、平成四年当時の校長の保護者の父親とコミュニケーションを図りたいとの要望で発足されました。当時はいじめ問題・PTA役員の女性化が顕在化して、父親の存在感が希薄化しつつある背景があったように思料しています。発足したものの関係者間では無からの出発で活動するのも模索しながらの状態だったと伺っています。そんな中で歴代の関係者が地道に活動を継続して、今日の基盤を築いて頂いた事に心から感謝しています。

発足当初はPTAが有るのに、おやじどもが飲む口実に集まっているだけでしょ位の歓迎されない存在だったと感じていました。そんな中五年十年と経つにしたがって、周りから認識されるようになり、今では無くてはならない存在になっています。学校運営・協議会・新BOP運営等の委員にも入れて頂いたり、教育環境整備・各種行事支援・独自主催行事・会員相互の融和団結等その地位役割は経年毎、存在価値は大きくなりつつあると感じています。

そんな中発足から二十年迎えるのですから、おやじの会の成人式をやりましよう、いろんな方から声があがり、十一月十七日に記念式典と祝賀会食を行いました。準備段階からおやじの会会員はもとより、学校長以下・児童・PTA・地域の方々からの心からのご協力を得て、当日はおやじ日本竹花理事長・副理事長等、おやじ東京会長・教育長代理教育政策部長・歴代校長・PTA会長・各種団体代表者等七十名の方々にご足労頂いて盛大に実施することが出来ました。おやじらしい手作り感溢れる、親子で栽培した新米で卒業生による出前握り寿司、来賓にもついて頂いた餅、ケータリングの料理に舌鼓しながら、和やかな時間を共有でき、二十年間の歴史の絆を満喫しつつ、お世話になった方々に感謝の一日でした。



平成16年1月に発足したおやじの会も設立から10年が経過しました。発足当時は背景からして「緊急措置」的な意味合いもありましたが、手探り状態の中12名でスタートし、現在は50名ほどのグループになっています。

今回、10周年を迎えるに当たり「何をどうやろうか？」全く暗中模索状態でしたが、「できる時」「出来る人に」準備に加わっていただきながら開催にこぎつけ、結果的には70名という多数の方々にご理解・ご協力いただいたお陰でどうにか交流会の形を成したイベントになりました。

この10周年交流会を機に今後更に飛躍すべく仲間で力を合わせ、ひとつの学校に止まる事無く地域全体へ活動の輪が広がって行くような応援団として展開して行きたいと思えます。今回、ご賛同いただきました各団体・個人の皆様には心より御礼申し上げます。



## iS(アイ・エス/インターネットセーフティ)運動 おやじ！知ってくれ ネット・スマホ問題の今

インターネットの弊害から子どもを守るiS(アイ・エス/インターネットセーフティ)運動チームでは、PTA連合会の研修会や放課後教室等へ講師として出向き、インターネット安全教室を実施。



## 83運動推進中！

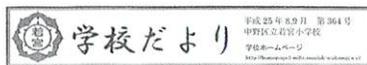
長年にわたり、毎日子ども達の登下校の見守り活動を続けて下さっている方々が表彰されました。

おめでとうございます！

## 野方警察書、野方防犯協会から表彰！

正会員の加藤多津生さんは、地元の中野区野方にて毎日子ども達の登下校の見守り活動を行っていらっしゃいます。安全で安心な街づくりに貢献された長年の功績が認められ、野方警察署と野方防犯協会から感謝状が送られました。中野区立若宮小学校「学校だより」にてその様子が紹介されました。

## 加藤多津生正会員より



◆交通安全指導員の加藤さんが表彰されました  
毎日児童のために丸山橋に立ち、交通安全指導をして下さっている加藤多津生さんが、安全で安心な街づくりに貢献された長年の功績を認められ、野方警察署と野方防犯協会から感謝状を贈られました。毎朝子どもたちに声をかけて交通安全への注意を促して下さる以外にも、最後の一人が通るまで見守り、途中で具合が悪くなった子どもを見かけたときは、すぐに学校に連絡して送って下さいます。また、入学式や卒業式の行事にも必ずおいで下さり、子供様へ声をかけて下さいます。地域の方が子供を守って下さることに心より感謝しています。



私は平成18年3月より今日まで(平成25年12月現在まで)約8年間、毎日 都内中野区若宮の区立若宮小学校の近く妙正寺川に架かる丸山橋で、早朝7時～8時30分に校門が閉まるまでの1時間30分の間83運動を行ってきました。登校する児童の見守りを主に、通勤者、中高生、犬散歩の方々、近くの修道院の神父様にいたるまで、朝の声かけ「お早うございます」「行ってらっしゃい」「今日は好い天気ですね！」「どうぞ良い一日を」等の挨拶を欠かさず行ってきました。しかしこの8年間の歩みは、時として平坦なことばかりではありませんでした。ある時は、侵入車両の方から罵声を浴びせられ、「声がうるさい」「何の権限でやってるんだ？」「どかないとひき殺すぞ！」等と、ありとあらゆる言葉を聴きました。それでも私を励ましてくれたのは、何よりも子供たちの笑顔であり、地域の皆さん、学校の先生方、時々見廻って来られる警察官の方からの温かい労いの一言言葉でした。私の行って来た事は、小さな83運動ですが、みなさん！これからもその「絆」をより強くしていきましょう。

## 「シラコバト賞」受賞！ 関根行雄正会員

長きにわたり子ども達の登下校見守り活動を続けてこられた関根行雄正会員が、この度埼玉県知事より「シラコバト賞」を受賞されました。「小中学校のスクールガード活動として学校安全ボランティアに尽力。交通安全指導だけでなく、同時に声かけによるふれあい活動を通して子ども達の成長を見守っている。通勤や通学の交通車両への安全意識も高められ、交通安全が図られるなど、地域に貢献している。」と紹介されました。



## 是非ご連絡下さい！

\*おやじ日本では全国各地にて活動中の83運動をホームページやニュースレターにてご紹介しています。また、83運動ポスター、カンパッチをご希望の方に提供しています。(ポスターはホームページからもダウンロードできます。)事務局までご連絡下さい。

## 第36回渋谷区くみんの広場ふるさと渋谷フェスティバルに参加！

おやじ日本は、昨年11月2日(土)、3日(祝)、国立代々木公園B地区周辺にて開催された「第36回渋谷区くみんの広場ふるさと渋谷フェスティバル」(主催:渋谷区くみんの広場実行委員会 共催:渋谷区・渋谷教育委員会・NHK)に、テント出店致しました。今年度で4年連続の参加となりました。

今年は両日ともお天気に恵まれたため、沢山の方が来場され、会場は大賑わいでした。おやじ日本テントでは、「83運動」「iS運動」ポスターを展示、更にバージョンアップしたバルーンアート(風船で動物、花などを作製する)を子ども達のために作製し、保護者の方々に未来教室、子どもの安全、防災親子教室等に関するアンケートのご協力を頂きました。二日間で約196名の方々に回答頂きました。(回答率98%)

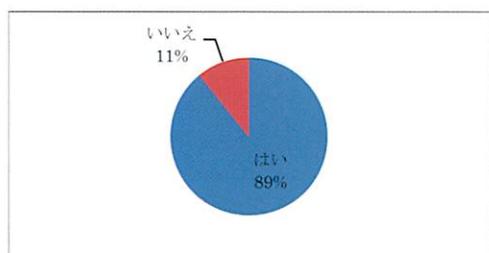
アンケート結果については今後の活動に生かしていく予定です。ご協力頂きました皆さまに心より御礼申し上げます。(下記に集計結果抜粋掲載)



### 渋谷区くみんの広場・来場者アンケート集計結果(抜粋)回答者数 198(回答率 98%)

#### 【未来教室】

○お子さんの通う学校で実施してみたいですか？

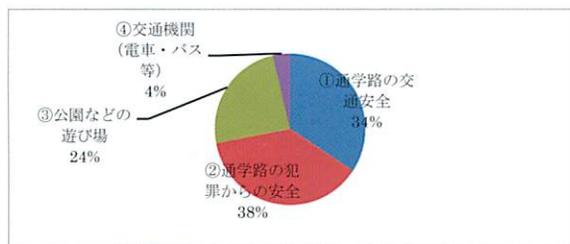


○どのような内容の授業が良いと思いますか？

- ・体験型(物づくり等)・どんな仕事があるか紹介・食育
- ・未来の科学・先端技術・社会人としての責任・科学に興味を持てる
- ・職業体験・人とのコミュニケーションのとり方
- ・昔遊び・道徳・企業と社会の関わり
- ・海外生活・日本と外国の交流
- ・国際人として必要なスキル
- ・学業以外の本当の社会で必要な力
- ・想像力がつく
- ・親子で楽しめるもの
- ・戦争体験
- ・昔の小学校での生活の様子
- ・交通安全
- ・本を読む

#### 【83運動】

○気を付けたいと思うこと

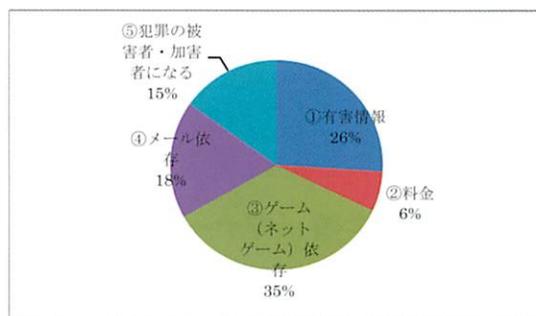


○それを選ばれた理由について

- ①通学路の交通安全・最近事故が多い(車・自転車)・親の目が行き届かない・交通量が多い・毎日通う・道が狭く見通しが悪い・交通マナーが悪い
- ②通学路の犯罪からの安全・最近犯罪が多い・親の目が届かない・不審者が多い・繁華街に通学路がある・子どもが一人になりやすい
- ③公園などの遊び場・目が届かない・最近犯罪が多い・マナーが悪い・不審者が怖い・いろいろな人が利用する・子どもだけで遊んでいる
- ④交通機関(電車・バス等)・最近子どもの事故が多い

#### 【iS運動】

○問題だと思うこと

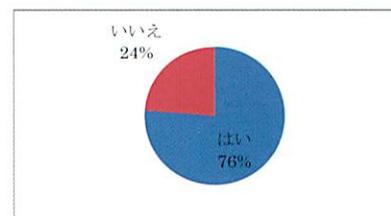


○それを選ばれた理由について

- ①有害情報・有害情報が多い・親の知らないところで目にする可能性がある・知らない間に有害なところに入り込むことがある・有害サイトのフィルターは完全じゃない・ネットの情報より目で見て判断して欲しい
- ②料金・その場で料金がでないので高額になる
- ③ゲーム依存・最近多い・ゲームばかりしている・外で遊ばなくなる・歯止めがきかなくなる・人との関わりが少なくなる・正常なコミュニケーションが出来なくなる・親の目が届かない・勉強がおろそかになる・バーチャルとリアルの違いがつかなくなる・ひきこもりになってしまいそう・課金心配
- ④メール依存・最近多い・メールでいじめがある・親の目が届かない・大人でも依存してしまう・外で遊ばない・人との関わりが少なくなる
- ⑤犯罪の被害者・加害者になる・気が付かないうちに被害者・加害者になる・いじめが目に見えない・Webでの法が弱い・個人データの流失が怖い

#### 【親子防災教室】

○参加してみたいですか？



## 「未来教室」はお陰様で三周年を迎えました！

学校、企業関係者、地域関係、多くの皆さまのご協力に厚く御礼申し上げます！

### 目黒区立東山中学校 「生き方教室」

日時：平成25年9月14日（土）

場所：目黒区立東山中学校

協力企業及びテーマ： パナソニック(株) 『私の「行き方」発見』

ワタミ(株) 『「伝える」と「伝わる」～ブランドと教育の仕事紹介～』

(株)ゼンショーホールディングス 『人としての生き方～皆さんに期待すること～』

(株)ジェイ・ティ・ビー 『「感動」したことがありますか？』

(株)クロノファクトリー 『「好きなこと・得意なこと」を仕事にすること』

ヤマト運輸(株) 『ようこそヤマト運輸へ』

(株)幻冬舎 『ほめること・ほめられること』

インテル(株) 『コラボレーションとこれからの社会に生き抜く力について』

(株)三井住友銀行 『私の選んだ職業』

他 『今、世界で起きていること～リスクのコンサルティングという仕事～』



私はこれから将来を考えていく上で、好きな事続けることは大切なんだと思いました。それらは自分の武器になってくれると思います。 3年

#### 子ども達の感想から

生き方教室をしていただいて、自分達が未来の世界を良い方向に変えていかなければならないんだと考えさせられました。

2年

世界にも目を向けてみたいと思いました。教えて頂いた3つのことを未来につなげていけたらと思いました。世界という大きなことでなくても日本、東京を支えられる人になりたいと思いました。日本の中、東京の中の問題と向き合い、それをなおす努力を将来できたらと思いました。 2年

将来やってみたいことや夢というのは何度も何度も失敗を重ねてできていくものだと思います。今はやる時、自分にいいきかせて、どんなこともぶつかれる自分になりたいと思います。 3年

### 府中区立府中第五中学校 「マナー研修」

日時：平成25年10月4日（金）

場所：府中区立府中第五中学校

協力企業：リーガロイヤルホテル東京



#### 子ども達の感想から

先言後礼の見本を見せていただいた時、とてもかっこいいなと思いました。私は将来、サービス業につきたいと思っているので、きちんと覚えておこうと思いました。 2年

私たちは今度、職場体験という大事な行事があります。そのときにあいさつや態度などがすごく大切なので、今回教わったことをいかして、正しいマナーでやっていこうと思います。他にも今回習ったことは将来やくに立つことができると思います。 2年

### 世田谷区立中町小学校 「生き方/キャリア教育」

日時：平成25年11月9日（土）

場所：世田谷区立中町小学校

協力企業及びテーマ：OB/地域協力関係

『世界のお客様と～世界一のサービス～』

『今、世界で起きていること～リスクのコンサルティングという仕事～』

アンダーワークス(株) 『夢の仕事につこう』

(株)コルク 『天才と普通の人との違い』

EMGマーケティング合同会社 『働く中で世界につながるということ』

(株)テレビ東京ホールディングス 『伝えるとは～日本の技術で世界を救う～』

日本GE(株) 『世界の中での仕事～世界と日本をつなぐ～』

日本アイ・ビー・エム(株) 『無限の可能性～“働く”を考えよう～』 パティセリオクサワ 『楽しく仕事をしよう』



#### 子ども達の感想から

みんなが笑顔になるように、知る、調べる、学ぶ、聞く、考える、実行する。ということを知りました。「お金のためじゃなく、「みんな」のことを思って仕事をしていることを学びました。 3年

会社の人たちは自分たちがつくった飛行機やエンジンをほこり高く思っているんだなと思いました。未来教室は楽しいし、わかりやすかったので私も先生のように相手に分かりやすく説明ができることをまねたいです。 4年

1万時間の法則や仕事の質と時間など将来にとっても役立つそうです。いつか講師の先生のような立派な大人になりたいです。 5年

日本はとても安全だと思っていましたが、外国で起こる問題によって私たちの生活に変化が起きていることを知りました。これをきっかけに、ニュースや新聞を通して世界で起こる問題、それによって日本でおこりうる影響について考えてみたいです。 6年

## ☆平成25年度未来教室実施状況

開催日時	開催校	協力企業
5月11日(土)	渋谷区立鉢山中学校	(株)竹中土木 (株)ルネサスソリューションズ
6月4日(火)	渋谷区立渋谷本町学園	リーガロイヤルホテル東京
6月15日(土)	杉並区立大宮小学校	読売防犯協会 NPO法人子どもの危険回避研究所 総合警備保障(株)
7月5日(金)	渋谷区立原宿外苑中学校	(株)三井住友銀行 読売新聞東京本社 全日本空輸(株)
7月5日(金)	杉並区立大宮中学校	(株)NTTデータ
7月6日(土)	渋谷区立笹塚小学校	ワタミ(株) パナソニック(株)
7月12日(金)	新宿区立西早稲田中学校	リーガロイヤルホテル東京
9月6日(金)	渋谷区立広尾中学校	リーガロイヤルホテル東京
9月9日(月)	杉並区立杉並第十小学校	パナソニック(株) ヤマト運輸(株)
9月14日(土)	目黒区立東山中学校	パナソニック(株) ワタミ(株) (株)ゼンショーホールディングス
(株)幻冬舎	インテル(株) (株)ジェイティービー (株)クロノファクトリー ヤマト運輸(株) (株)三井住友銀行 他	
10月4日(金)	府中市立府中第五中学校	リーガロイヤルホテル東京
10月5日(土)	杉並区立井荻小学校	(株)NHKメディアテクノロジー
10月19日(土)	杉並区立方南小学校	日本アイ・ビー・エム(株)
10月19日(土)	品川区立第四日野小学校	東日本旅客鉄道(株)
11月1日(金)	渋谷区立代々木中学校	リーガロイヤルホテル東京
11月6日(水)	練馬区立大泉中学校	リーガロイヤルホテル東京
11月9日(土)	世田谷区立中町小学校	日本アイ・ビー・エム(株) パティセリRオクサワ 日本GE(株) (株)コルク
(株)テレビ東京ホールディングス EMGマーケティング合同会社 アンダーワークス(株)中町小学校OB/地域協力関係		
11月9日(土)	杉並区立三谷小学校	(株)ゼンショーホールディングス
11月12日(火)	渋谷区立原宿外苑中学校	リーガロイヤルホテル東京
12月3日(火)	杉並区立杉並第四小学校	パナソニック(株)
12月11日(水)	杉並区立杉並第四小学校	東日本旅客鉄道(株)
12月12日(木)	新宿区西早稲田中小学校	東日本旅客鉄道(株) (株)竹中土木 (株)ゼンショーホールディングス
		(株)ジェイティービー インテル(株)
12月16日(月)	新宿区立西早稲田中学校	本州四国連絡高速道路(株)

## 交流会では・・・

昨年、9月21日(土)午後4時から、正会員交流会が渋谷東武ホテル地下1階の「竹園」にて開催されました。開会にあたり、竹花理事長より活動へのご協力のお礼と活動状況について報告があり、その後、参加された皆さん全員から近況のお話があり、和やかに懇談が続きました。



↑日本を美しくする会の鍵山秀三郎会長、阿部豊事務局長、万引き防止協議会事務局長の福井昂正会員



↑加藤多津生カメラマンの合図に合わせてハイ！全員が笑顔で・・・。



↑ゲームにも強い(?)おやじメンバー



↑司会は楠本岳志正会員 宇都宮啓正会員

## 忘年会の様子

年末恒例の忘年会が12月15日(日)午後4時から、渋谷東武ホテル地下1階「竹園」で開催され、30名の方々が参加。竹花理事長より一年間の活動への感謝と新たな年への期待を込めた話の後、閉会は納富副理事長の音頭で一本締めでエールを交換。一層の飛躍を誓い合いました。



↑菊池順子正会員のリードで「花は咲く」の歌を皆で合唱

**ご参加下さい！**  
おやじ日本では年に2回(9月、12月)交流会を開催しています。詳細は事務局までご連絡下さい。

◆◆ 活動報告 ◆◆

☆平成25年度定例理事会

第2回定例理事会 9月21日(土)

審議事項

渋谷区くみんの広場実行委員会設置について

報告事項

創立10周年記念全国大会事業及び決算報告について

創立10周年記念全国大会実行委員会解散について

防災事業実施に向けて

未来教室について

iS運動及び83運動について

その他



第3回定例理事会 12月15日(日)

審議事項

第12回全国大会実行委員会設置について

報告事項

活動助成申請について

文部科学省「土曜日教育ボランティア」

その他



☆防災教室打合せ会

第1回 8月31日(土)

第2回 9月17日(月)



第2回防災  
教室打合せ

☆今後の予定

- ・平成26年互礼会 日時:平成26年1月6日(月) 午後6時～ 場所:おやじ日本事務所
- ・1月度運営委員会 日時:平成26年1月19日(日) 午後1時30分～ 場所:おやじ日本事務所
- ・2月度運営委員会 日時:平成26年2月14日(金) 午後6時30分～ 場所:おやじ日本事務所
- ・第4回定例理事会 日時:平成26年3月29日(土) 午後1時30分～ 場所:おやじ日本事務所
- ・3月度運営委員会 日時:平成26年3月29日(土) 午後2時～ 場所:おやじ日本事務所
- ・第12回全国大会 日時:平成26年6月29日(日) 開場午後1時～開演午後1時30分～(予定) 場所:渋谷区内(調整中) 昨年開催の創立10周年記念全国大会→(平成25年6月)

奮ってご参加下さい!



10  
月  
度  
、  
12  
月  
度  
運  
営  
委  
員  
会  
  
平  
成  
25  
年  
(  
昨  
年  
)  
新  
年  
互  
礼  
会

賛助・寄附のお願い

おやじ日本は活動の趣旨に賛同して下さる方々に賛助・寄附を募っております。皆さまからのご理解とご支援を頂きたく、お願い申し上げます。おやじ日本は、国税庁から認定NPO法人(国税庁課法11-86)として認定されていますので、おやじ日本に対して寄附または贈与された方につきましては、所得税、法人税または相続税上の課税について、寄付金控除等の特例が適応されます。賛助のご協力を頂ける方は下記振込先にご入金をお願い申し上げます。

みずほ銀行新橋中央支店 普通2059554 口座名 おやじ日本

ゆうちょ銀行 00150-9-631618 口座名 おやじ日本

必要とされる方には領収証を発行させていただきます。ご理解、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

事務局からのお知らせ

★83運動、アイエス運動などを各地域で実施されている方は、ぜひご連絡下さい。ニュースレター等で紹介させていただきます。  
☆おやじ日本では、引き続き、正会員・登録会員・賛助会員を募集中です。申込みは事務局までお願いします。

【発行】 認定特定非営利活動法人おやじ日本

住所 〒150-0042 渋谷区宇田川町5番2号 渋谷区役所神南分庁舎3階

電話&ファクス 03-3462-7113

ホームページ <http://oyaji-nippon.org/>

事務局担当理事 小山 洋子 desk@oyaji-nippon.org

事務局 丸山 容子 大喜滋子

ここに記載の内容は全て無断転載を禁じます

